

# 博士後期課程

平成 30 年度

武蔵野大学大学院 文学研究科 博士後期課程 入学試験問題 (1 月 21 日)

評	点

[ 専門科目 ]

設問 次の設問、①、②、③、④、⑤、⑥から2つの設問を選択して、それぞれの設問について、なるべく詳しく答えなさい。(解答は別紙の解答用紙に記入すること)

- ① 添付資料の崩し字を翻刻した上で、内容について説明しなさい。
- ② 江戸時代の小説について知るところを具体的に述べなさい。
- ③ 能、狂言、人形浄瑠璃(文楽)、歌舞伎の四つの日本の古典芸能のうちから一つを選び、説明しなさい。
- ④ 日本文学に関する研究課題、または日本文化に関する研究課題について、調査・研究を遂行するに当たって、絵画関連資料がいかに活用出来るか、有用であるか、または注意を要するか等について、具体的な例を掲げながら、あなたの考えるところを述べなさい。
- ⑤ 「音読から黙読へ」ということを軸に、日本の近代文学の成立について具体的に述べなさい。
- ⑥ 「近代文学から現代文学へ」ということを軸に、日本の文学史について具体的に述べなさい。あわせて文学史の意義をめぐって、自由に論じなさい。

